

203遺伝子・70項目に対応する遺伝子検査キット「GeneLife ZERO」、3月1日より「Yahoo!ヘルスケア」で取り扱い開始

～ アトピー発症や内臓疾患など遺伝的な病気リスク・体質のチェック可能。遺伝子検査の活用で予防医療を提唱 ～

「GeneLife ZERO」プロモーションページのアドレス

<http://medical.yahoo.co.jp/feature/zero/>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社は、2014年3月1日よりジェネシスヘルスケア株式会社（以下、ジェネシスヘルスケア）が製造販売を行う遺伝子検査キット「GeneLife ZERO」を、「Yahoo!ヘルスケア」で取り扱い開始することをお知らせします。

特定の遺伝子と病気の関係が解明されつつある昨今、自分の生来の体質や病気罹患リスクの可能性を手軽に調べられる遺伝子検査キットに注目が集まっています。利用者はキットでの検査結果から特定の病気の罹患リスクなどを知るとともに、食事や運動などの生活習慣の改善、サプリメントの適正な選択といった予防医療にも役立ててことができます。

「Yahoo!ヘルスケア」では、2012年12月にジェネシスヘルスケア初の総合遺伝子検査キットとなる「GeneLife 2012」を毎月数量限定で取り扱いを開始。販売開始から3日間で完売（※1）するなど、遺伝子検査キットに対する関心の高さがうかがえる状況となりました。

2014年3月1日より取扱いを開始する「GeneLife ZERO」は、現行の「GeneLife 2012」の約3倍となる203種類（70の検査項目）の遺伝子検査に対応しています。

「GeneLife ZERO」を購入後、キットが届いてから頬の内側をこすって粘膜を採取し、ジェネシスヘルスケアに送付するだけで、「GeneLife 2012」で人気の高かった糖尿病や脳梗塞に加え、アトピー性皮膚炎や十二指腸潰瘍の発症リスク、長寿遺伝子など、新たな種類の遺伝子検査も可能になりました（※2）。

「Yahoo!ヘルスケア」は、予防医療の観点から、遺伝子検査の活用で病気を予防する新しい健康管理を提唱していくとともに、ITを使って健康管理の課題解決をサポートするサービスの提供に努めてまいります。

■ 「GeneLife ZERO」について

- ・ 取扱い開始日：2014年3月1日
- ・ 製造販売元：ジェネシスヘルスケア

- ・ 価格：29,800円（税込） # キャンペーン価格適用時は19,800円（税込）（※3）
- ・ 特長：
 - ・ 一度に203種類70項目の遺伝子検査に対応。
 - ・ 病気の発症リスクや体質の判定が可能。
 - ・ 検査結果を元に、予防につながるアドバイスを受けられる。
 - ・ 頬の内側をこすって採取した粘膜を返送するだけの簡単な検査方法。

・ 「GeneLife ZERO」 プロモーションページ

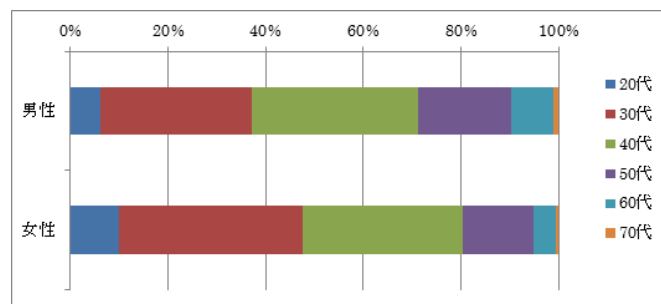
<http://medical.yahoo.co.jp/feature/zero/>

■ご参考：旧製品「GeneLife 2012」について

- ・ 取扱い開始日：2012年12月1日
- ・ 製造販売元：ジェネシスヘルスケア
- ・ 価格：29,800円（税込）
- ・ 検査可能数：68種類の遺伝子（検査は37項目）
- ・ 利用者属性（※4）：

《性別》男性 56%、女性 44%

《年代別》 20代 7%、30代 33%、40代 34%、50代 18%、60代 7%、70代 1%



※1 「Yahoo!ヘルスケア」からジェネシスヘルスケアの販売サイトに遷移して購入されたものを指します。「Yahoo!ヘルスケア」では販売を行っておりません。

※2 「GeneLife 2012」および「GeneLife ZERO」の利用者に提供する遺伝子検査の結果は、ジェネシスヘルスケアが持つ統計データをもとに利用者へのアドバイスや助言を行うものであり、罹患や疾患の発症、進展を確定するものではありません。

※3 2014年3月1日0：00～3日23：59までは先着3,000個の数量限定で、キャンペーン価格として19,800円（税込）での提供。（数量に達した時点でキャンペーン価格での提供は終了）。

※4 ジェネシスヘルスケアの2013年8月～12月の販売データより算出（性別不明除く）。